

第6号様式（第24条関係）

プロポーザル選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選考した受託候補者と契約を締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業 務 名	スマートシティ市民理解促進業務委託		
履 行 期 間	契約締結日～令和5年3月24日	担 当 課	企画調整課スマートシティ推進室
契約相手方	日本工営株式会社（提案者番号1）	契約締結日	令和4年10月14日

2 選考結果

ヒアリング日	令和4年9月22日
選考委員名	<p style="text-align: right;">（順不同・敬称略）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 田中 秀樹（公立大学法人 会津大学 復興支援センター 教授）</li> <li>• 山口 大輔（公益社団法人 会津青年会議所 副理事長）</li> <li>• 鈴木 隆良（特定非営利活動法人 みんなと湊まちづくりネットワーク 事務局長）</li> <li>• 斎藤 哲雄（会津若松市市民部 副部長）</li> <li>• 橋本 博光（会津若松市企画政策部 副部長）</li> </ul>
選考方法	<p>選考委員5名全員が出席し、提案書について、提案者3名からのプレゼンテーション（提案説明）及びヒアリング（質疑応答）により提案内容を確認した後、評価基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。</p> <p>評価基準による、選定順ア「過半数を超える委員から最高順位を得た者」では決せず、選定順イ「アにより決しない場合、全委員の合計得点が最高得点の者」に基づき、合計得点が最高得点であった提案者を受託候補者として選定した。</p>
選 評	<p>受託候補者：日本工営株式会社（提案者番号1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 過去に類似業務を受託した実績があり、地域の事情や事業目的を理解した上で、制度の構築と運用、業務フロー等についての提案がされている。また、事業者のバックアップ体制が優れているとともに、会津若松市の都市 OS である「会津若松+」との連携が提案されている点は評価できる。</li> <li>• 一方で、地域や団体に積極的に関わる姿勢は評価できるが、地域への入り方については会津若松市や関係団体などと協議を要するとともに、デジタルコミュニケーションツールの選定やプロモーションの対象・手法については、より一層具体的かつ明瞭にしていく必要がある。</li> </ul>

### 3 評価点

参加者名 (受付順)	評価点 (点)						最高点 採点者数 (合計点)
	1:実施方針	2:業務遂行能力		3:企画提案			
		①実施体制、実績等	②地域での連携体制	①制度構築・運用	②コミュニケーションツール	③プロモーション	
提案者番号 1	40/50	36/50	76/100	72/100	76/100	72/100	2名/5名 (372/500)
提案者番号 2	40/50	30/50	68/100	64/100	64/100	64/100	2名/5名 (330/500)
提案者番号 3	44/50	40/50	60/100	60/100	76/100	60/100	1名/5名 (340/500)

※評価点は、評価項目ごとの選考委員の合計点です。